

# 第2回まちづくり推進町民会議を開催

## まちづくりに意見要望

平成27年度第2回まちづくり推進町民会議(山崎晴一議長)が10月5日(月曜)10:30から美深町役場大会議室において開催され、委員15名と町理事者、各課長等あわせて30名が出席しました。同会議は、町内各団体や自治会からの推薦委員、公募委員の30名で構成される住民組織です。

会議では、第5次総合計画、行政評価の平成26年度事業実績報告、地方創生事業、マイナンバー制度についての説明が行われました。

まちづくりに関する懇談では、委員から今後のまちづくりに関し、活発な意見が出されました。

会議の内容

- (1) 副議長あいさつ
- (2) 山口町長あいさつ
- (3) 第5次美深町総合計画平成26年度実績について
- (4) 平成27年度(26年度事業)行政評価結果について
- (5) 地方創生(美深町人口ビジョン、総合戦略)について
- (6) マイナンバー制度について
- (7) まちづくりの推進についての懇談



齊藤副議長の開会あいさつ

### ①第5次美深町総合計画 平成26年度実績について

美深町では平成23年度から第5次総合計画がスタートし平成27年度で前期計画の5年間で終了します。

平成26年度の事業実績報告では、総合計画の実績額として41億9,304万円の執行額の状況や、町の資金借入である地方債についての説明が行われました。

主な説明としては、びふか温泉の木質バイオマス事業、美深中学校の改築改修工事、学校給食センター整備、消防無線機整備の状況など平成26年度総合計画に基づき美深町が実施した主な事業について報告されました。

なお、これらの事業実施箇所は、同日午後から開催された「まちづくり研修会」の視察先にもなっていたため、委員の皆様においては、より具体的に事業内容をイメージできる説明となりました。

### ②行政評価結果について

平成26年度の評価実績としては、1次評価253事業、2次評価102事業、3次評価(行政評価町民委員会)31事業の評価が行われました

評価の結果としましては、A評価22施策(71%) B評価9施策(29%) C及びD評価は0評価となりました。

### ③地方創生(美深町人口ビジョン、総合戦略)について

美深町で現在、10月末を目標に作成を進めている美深町人口ビジョン、総合戦略についての説明が行われました。

説明では、美深町における将来の人口シミュレーションや「まち・ひと・しごと創生」の実現に向けた説明が行われました。

## ④まちづくりの推進についての懇談

### <出席委員からの主な質疑・意見>

#### ●マイナンバーカードについて

委員～マイナンバーカードが届いても、旅行や入院で長期不在の場合はどうしたら良いか？

住民生活課長

不在でハガキが返ってきた方については、後日、役場の方で所在確認し改めて連絡する。

委員～個人番号カードは必要ない場合は申請しなくても良いか？

美深町内ではみんな顔見知りなので悪用される可能性は低いが、顔写真入のカードは都会では悪用される可能性が高い。  
申請しない場合、罰則はあるのか？

住民生活課長

使う場面がないと判断し、必要のない場合は申請しなくても良い。マイナンバー通知書でも代替可能だが免許者などの本人確認書類が必要となる。

委員～更新手数料、初回は無料とあるが2回目以降はいくらかかるのか？また、赤ちゃんや子供は顔が変わる。有効期間はありますか？

住民生活課長

成人以上は交付を受けてから10年、未成年は5年。更新手数料は現在は未定。

#### ●美深高校の今後の方向性について

委員～美深高校の今後の方向性は？

教育長

非常に危惧される問題。入学制が昨年度20人、本年度19人、来年度以降、北海道から一定程度の方向性が示される。美深高校の更なる魅力付けにより新入学生を確保したい。

#### ●その他

委員～仁宇布デマンドバス。二次交通として仁宇布から松山湿原までの運行はできないか？また日曜日の運行は？

総務課長

以前からの課題で承知しており、事業所、観光サイドとも調整しながら検討したい。

委員～都市間バスを検討中。停車場は交通ターミナルは検討できなかったか？

総務課長

交通ターミナルがベストだが除雪の関係でバスが迂回できない懸念もある。

